

# ご挨拶

副会長 古林 隆司（工化49年卒）



会員の皆様方には、日ごろより常盤工業会の活動に対し、多大なご支援、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

今年は5月1日に「平成」から「令和」

に改元され、大きな節目の年を迎えましたが、山口大学工学部も前身の宇部高等工業学校が1939年に創立されてから今年で創立80周年の節目を迎えることとなりました。工学部では、これまでの蓄積した様々な知見を基礎とし、新しいものを積極的に取り入れ、イノベーションの創出とSociety 5.0を支える次の時代、あるいはその次の時代を担う人材の育成を目指し、進化を続け、来たる創立100周年への新たなスタートの年となるべく、本年、創立80周年記念事業として各種事業や行事を実施されることになりました。常盤工業会は、工学部が主催する事業や行事を共催という立場で取り組むこととし、企画や広報活動等、工学部と一緒に進めることとなりました。それでは80周年記念事業について紹介させていただきます。

## ①大村 智先生（2015年ノーベル生理学・医学賞受賞）講演会

令和元年6月16日に開催いたします。次世代を担う青少年に科学技術の重要性と素晴らしさ、科学本来の面白さや不思議さを伝える学術講演会です。

## ②工学部ホームカミングデー

今年は、創立80周年を記念して、11月15日（金）、16日（土）と2日間にわたって開催す

ることになりました。卒業生による講演会、学生による研究発表、教員による学科紹介、卒業生と在学生・教職員との交流会等様々な行事が予定されています。詳細内容は決定次第工学部ホームページに掲載されますのでご参照ください。多くの卒業生の皆様にご来場いただき、在学生、教職員、地域の方々との交流を楽しんでいただければと思っております。

## ③工学部創立80周年記念事業募金

工学部では、創立80周年を記念し、若手研究者の支援、学生の教育支援等次世代の人材育成、キャンパス環境整備等さらなる飛躍をはかるべく、卒業生や教職員に対し、募金事業を行うこととされました。工学部と常盤工業会は相互に協力しながら次世代の人材育成等を取り組んでおり、このたびの募金事業にも全面的に協力すべく発起人に会長名を連ねております。会員の皆様には出費多端の折、誠に恐縮ではございますが、ぜひともご協力いただきますようどうかよろしくお願い申し上げます。尚、募金趣意書、払込用紙は本誌に同封されていますのでご参照ください。

山口大学工学部がさらに魅力ある大学となるべく、常盤工業会は、今後も工学部の取り組みや活動に協力し、母校への支援をしっかりと行っていきたいと考えています。今後も会員の皆様のご理解と大きなご支援をお願い申し上げます。

最後に、常盤工業会の会員の皆様のご健康とご多幸を祈念しましてご挨拶といたします。

（令和元年5月記）